



## 八地申第19号「武蔵野線・京葉線の乗務員 基地再編」に関する申し入れ交渉開催！No.1

1. 提案時に「安全・安定輸送の更なるレベルアップ、効率的な業務執行体制の実現に向けて」基地再編を実施すると示されたが、本施策を通じてどの様に行うのか具体的に明らかにすること。

【回答】車掌・運転士の融合による更なる連携強化を図り、企画・計画業務に取り組みやすい職場環境整備を行うことで、安全や輸送品質の向上を実現していく考えである。

**組合** 職場環境整備を行うことで、安全や輸送品質の向上を実現していく考えとは？

**会社** 運転士と車掌が同じ職場にすることでコミュニケーションが多くなる。合同の訓練等を定期的に行うことで安全性・安定性に繋がる。

**組合** 八王子・大宮・千葉・東京の4支社が関係する基地再編を行う中で、具体的にどの様な職場を目指すのか？

**会社** 車掌と運転士が同一職場になるのは大きな変化点。現場の知恵を生かし、武蔵野線でしかできない職場を創りたい。全社的に注目されている。

2. 提案時に「設備整備(ハード面)を着実に進める」と示されているが、どの様に進めていくのか具体的に明らかにすること。

3. 提案時に「安全・安定輸送のレベルアップを図り、輸送サービススタッフとしての働き方の実現に向けて、業務運営(ソフト面)のブラッシュアップを進めていく」と示されているが、どの様に進めていくのか具体的に明らかにすること。

【回答】ハード・ソフト面からの変革を推進することにより、誰もが気兼ねなく安心して自らの意欲を伸ばしていくことのできる職場風土を実現していく。

**組合** どの様な設備を整備する考えなのか？

**会社** 運転士と車掌が融合できるように1フロアにし、男女比率が変わっても対応できる設備にする。また、LGBTに対応した設備も整備していく。

**組合** 働きやすい職場にする為に、社員の声を聴き、必要な情報を開示しながら進めていく考えはあるか？

**会社** 働く社員の使い勝手が良いことが一番である。会社が責任を持って進めていく。

4. 武蔵野線・京葉線における乗務員基地再編を実施するにあたり、安全・安定・サービス、それぞれの品質をどの様に向上させていくのか具体的に明らかにすること。

【回答】車掌・運転士の融合による更なる連携強化を図り、企画・計画業務に取り組みやすい職場環境整備を行うことで、安全や輸送品質の向上を実現していく考えである。

**組合** 融合による更なる連携強化をどの様に実現していくのか？

**会社** 今まで乗務員と管理者の視点が異なることでコミュニケーションが取りづらい場面があったが、1フロア化により、気軽に話せるようになり連携と融合になっていく。

**組合** 連携と融合を目指した施策が実施されることに伴い多くの職場では、現場負担が増加している現状がある。支社の役目は何か？

**会社** 社員の「これをやりたい」という気持ちが発意になる。その発意を汲み取り、取り組める環境を創ることが大切である。支社は直接入るのではなく、現場から声があれば、サポートしている。

**組合** 現存する職場ごとの取り扱いの違い等について、基地再編をする際に支社としてどの様にしていく考えなのか？

**会社** 指導員は乗務員職場の顔である。新たなものを創りつつ、無くしてはいけないものは大切にしていく。安全に勝るものはないので、現場指導員と連携していく。